

I. 総合報告

しんゆり交流空間リリオスが開業2年目となった。一般市民の交流スペースの利用も増え、同施設を基点とした活動が活発になってきている。同施設で財団は様々な自主事業を実施し、地域文化の創出と多世代交流の促進に努めた。カフェを自主運営し、地域情報の発信や市民の交流の場の提供を積極的に行った。その結果、文化活動と多世代交流の場として地域での役割は大きくなっている。

また、当財団が2011年4月に一般財団に移行した際に神奈川県に提出した公益目的支出計画の終了時期を当初の予定では2028年度と想定していたが、達成時期が早まることが予想されるため「事業運営会議」を設置し、今後の事業について検討した。その結果、来年度より3年間にわたる事業計画案を策定し、今後はその計画案に基づき事業を進めることになった。

II. 事業内容

1. 市民交流事業

(1) 街づくりに関する資料収集および整備

三井住友トラスト不動産が発行する冊子『このまちアーカイブス「新百合ヶ丘・登戸」編』作成のために必要な、新百合ヶ丘の街の成り立ちに関する資料を提供した。

(2) 街づくりに必要な環境整備に関する活動

1) 麻生落書き消し隊への参画

- ・打合せ回数：4回
- ・実行回数：4/11 山口隧道、2月より計画していた岡上陸橋の落書き落としのテスト実施 4/4
- ・7/22（公財）社会貢献支援財団より社会のために尽くした団体として全国37団体の中から表彰を受け活動紹介のプレゼンテーションを行った。
- ・11/23 読売新聞川崎版に活動内容が紹介される。

2) 新百合ヶ丘景観形成協議会への参画 4回（新百合ヶ丘駅周辺の条例制定区域の美的環境を向上することを目指したもので、川崎市、地域住民、企業と連帯して活動する会）

- 制定から20年経過した条例の改正に関連する以下の事項について実施した。
- ・先行景観地区視察：10/31 代官山駅周辺

- ・窓面広告・窓裏広告・ショウウィンドウのデザイン基準についての検討
- ・基準改正に関する周知チラシの対象区域内への戸別配布

(3)文化活動を通じての街づくりの推進

「しんゆり交流空間リリオス」を活用してしんゆり大学を開催した。

1)しんゆりこども大学

社会のグローバル化やAI化に対応した小学生向けのプログラムを実施した。

①国際文化プログラム

・世界の都市を紹介する電子紙芝居と英語絵本読み聞かせ

4/20 世界一周、6/1 ニューヨーク、8/3 パリ、10/5 ベニス

12/7 ロンドン、2/1 東京(計6回)

・英語アニメシアター

子どもたちに人気の映画を英語音声で英語に親しんでもらうことを目指した。

5/12「となりのトトロ」、7/6「ピーターパン」、9/7「おさるのジョージ」

1/11「魔女の宅急便」(計4回)

②情報文化プログラム「プログラミングクラブしんゆり」

教育用プログラミング環境「SCRATCH」を使ってゲームやアニメを作り、プログラミングを習得していくプログラムを下記の通り年間7回実施した。

5/25,6/15,8/31,9/28,10/26,11/23,1/25

2)大学ワークショップ

近隣大学の協力を得て大学生による子供向けWSを開催した。(年間7回)

7/13「パラソルでアートを作ろう」東京家政大学 山藤研究室

8/6 「光と音で楽しむ親子遊び」和光大学 後藤研究室

8/31「スクラッチを使ってプログラミング」東京都市大学 林研究室

9/28「自分の手で星座を生みだそう」和光大学 詫摩研究室

11/16「僕も私もお医者さん」聖マリアンナ医科大学

12/14「ネオンアートの体験」東京都市大学 林研究室

1/25「プレミニたまゆりin新百合ヶ丘」田園調布学園大学

3)大学サロン

3月1日に予定していた「パリ 第2回」は新型コロナウイルス対応のために中止となった。

(4)街づくりを円滑に進めるための「しんゆり交流空間リリオス」の利用

地域の人々の文化活動と交流を支援することを通して街づくりに貢献することを目指した。

1)交流スペースを貸し出し、市民活動を支援した。

子育て中のお母さんグループによる手作り品の販売や WS、リトミック、エクササイズや手芸のクラス、語学サークル、専門家を呼んだ勉強会、コンサート等様々な利用がされ、一般市民の利用件数は 335 件、利用者数は延約 5200 名だった。

2) レンタルボックスを設置し、地域の手作り作家に作品を発表する場を提供した。利用作家数は12名で、カフェ、交流スペースでWSも開催された。

3) こども文庫の本を自由に閲覧できるようにした。

現在までの寄贈冊数: 480冊

図書一覧は <http://www.lirios.jp>

4) カフェリリオスを自主運営して市民グループの打合せ、懇親、手作り作家のWS、地域の専門家の講座の場を提供した。カフェの壁面のボックスを使ってリリオスや地域の情報を発信した。カフェリリオスの利用者は約 3200 名だった。

(5) 情報の発信

「しんゆり交流空間リリオス」HP(lirios.jp)や FB を通じて、リリオスでの活動を随時発信した。

2. 調査研究事業

(1) 新百合ヶ丘地域活性化計画

1) しんゆり街づくり研究

目的: 「しんゆり交流空間リリオス」の活動が地域の活性化にもたらす貢献度を調べた。

方法: 新百合ヶ丘駅北口付近にて交通量調査を 2 回実施した。

実施日: 3 月 24 日、3 月 25 日

2) 近隣大学での「街づくり授業」の実施

和光大学で「新百合ヶ丘街づくりプロポーザル」の授業を行った。

開講時期: 2019年度後期(11月5日, 12月10日)

受講生: 経済経営学部経済学科2年生

講義: 新百合ヶ丘の成り立ち、現状の課題

街づくり提案の依頼

グループ討論(ブレインストーミング)

グループ内の企画立案

発表資料の作成と練習

街づくり提案の発表と講評

学生提案：

- ・樋口クラス〈新百合ヶ丘マッチョ革命〉
- ・岩間クラス〈Shinyuri x 英国〉
- ・伊東クラス〈Challenger〉
- ・加藤クラス〈+α計画〉
- ・和智クラス〈新百合ヶ丘の街づくり〉

学長賞、財団賞（アイデア賞）の選定、表彰

財団賞（アイデア賞）として岩間クラス〈Shinyuri x 英国〉を選定し、街づくり財団平本顧問より提案した学生達に賞状と副賞が渡された。

3. イベント事業

(1) 自主企画事業

多世代にわたる地域住民の交流を図る目的で、「しんゆり交流空間リリオス」においてイベントを実施した。地域のニーズに合わせて、子育て世代が参加しやすく文化的な催しを行い多くの市民の参加を得た。

1) 地域で活動する各分野の専門家によるワークショップやセミナーを開催した。

①NPO法人 I LOVE MOMMY(ママとプレママのための子育てサークル)による女性、親子向けプログラム(年間10回開催)

- 5/9 話し方、コミュニケーションカアップ講座
- 6/13 クラフト・ポーセラーツ
- 7/11 パーソナルカラー診断、メイクカラーアドバイス
- 8/8 黒板付きレターラックを作ろう
- 9/12 ママ&子どもの簡単ヘアアレンジ
- 10/10 手形・足形アートで作るハロウィンバック
- 11/14 タイプ別片付け攻略法
- 12/12 オリジナル年賀状を作ろう
- 1/23 「骨」の動きを見直す簡単エクササイズ
- 2/13 心のストレスフリーイライラ、モヤモヤをすっきりお掃除

②野菜ソムリエ神野佳奈子さんによるセミナー、ワークショップ
昨年も実施して人気があったため今年度も下記を行った。

- ・野菜の話聞いて試食したり、作ったりして野菜に親しむことを目的とする食育プログラムを実施した。

4/8、5/12 「トマトの食べ比べ」

6/2、8/31、12/8「野菜のベーグル作り」

・大人向けに野菜の知識を学ぶ「菜食健美カフェ」を毎月1回開催した。
毎回約20名が参加、講師の話聞き、質問も多く出され、毎回参加される方も増えた。

③一般社団法人幼児運動研究協議会によるバルシューレ教室

科学的検証によるすべての運動の基礎となるボールを使ったプログラムで昨年より実施。今年度は園児を対象とし「初めてのボール遊び」のテーマで5回実施し、親子で参加してもらった。

④ 4/6・7 リリオスの開業1周年を記念して「1st anniversary」を新百合ヶ丘商店会と協同で開催した。リリオスの活動、カフェリリオス、リリオスボックスのPRを行った。地域団体の協力で親子向けWS、地域の食材販売、ママの就職相談等がおこなわれた。参加者約400名だった。

(2)マルシェ・しんゆりハロウィン等地域催事への参加

①10/19・20 しんゆりグランマルシェ開催時に新百合ヶ丘商店会と協同で「リリオス秋まつり」を実施した。ミニハロウィンパレード、フリーマーケット、健康チェック、リリオスで活動する親子グループによるWS、子供服交換会等も出展され、子育て世代から高齢者まで約4000名が来場した。

②新百合ヶ丘商店会主催「しんゆりハロウィン」への協力

10/19・20 スタンプラリー「ハロウィンの謎を解け」ではスタンプポイントにリリオスを提供した。(参加者750名)

10/27「ハロウィンパレード」ではリリオス前に仮装した親子 350 組が集合しゲームを楽しみ、新百合ヶ丘駅、北口アートセンターまでをパレードした。更衣室として交流スペースを提供し、受付、誘導に協力した。

(3)KAWASAKI 25th しんゆり映画祭 2019 への協賛

開催期間:令和1年10月27日~11月4日

会場:川崎市アートセンター アルテリオ映像館 小劇場

財団提供映画:^{トントン}「冬冬の夏休み」「ブンミおじさんの森」

Ⅲ. 各種協議会及び委員会などへの協力・参加

- (1) 川崎新都心街づくり推進協議会
・川崎市より開催要請なし。
- (2) 新百合ヶ丘地区緑化推進重点地区計画(川崎市みどりの協働推進課)
平成30年度に実施した新百合丘緑化推進重点地区計画改定に伴うリーディング事業として、市が計画したこやのさ緑道の整備に協力する予定であったが、新型コロナウイルス対策により中止となる。
- (3) 川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)への参加
令和元年4月下旬～5月上旬に開催されたアルテリッカしんゆり2019に実行委員会に3回参加
- (4) 川崎市アートセンターに関する協力
運営協議会委員として参加2回
- (5) 麻生区暴力団等排除活動推進協議会 1回(麻生警察)
総会に出席
- (6) 麻生防犯協会 1回
神奈川県水上警察署視察
- (7) 麻生観光協会
監事として当協会の企画・運営委員会に出席(4回)

Ⅳ. 賛助会員拡大募集活動

協賛金なし

Ⅴ. 財団の事務報告・方針

理事会4回、評議員会2回開催した
事業運営会議4回

以上